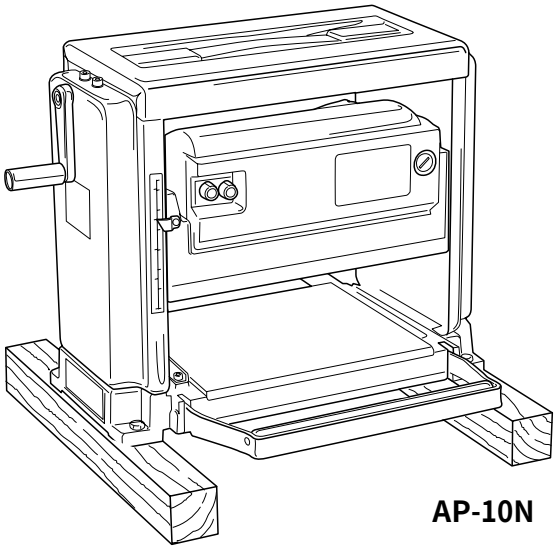
RYOBI

自動カンナ

AP-10N
AP-10DX

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



AP-10N

もくじ

- 安全上のご注意 …… 1～4
- 各部の名称・仕様 …… 5
- 付属品・用途・別販売品 …… 6
- 操作方法 …… 7～12
- 保守と点検 …… 13～14

二重絶縁

6985274

このたびは、リョービ自動カンナをお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠ 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告 ・ ⚠ 注意 以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警　告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
   - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
   - 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
   - 作業場は十分に明るくしてください。
   - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
   - 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
   - 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
   - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
   - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
   ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
   ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
   ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
   ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
   ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
   ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
   ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
   ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
   ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
   ・コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
   ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
   ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
   ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
   ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
   ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
   ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
   ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
   ・使用しない、または修理する場合。
   ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
   ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
   ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

⚠ 警　告

17. 不意な始動は避けてください。
- **電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。**

18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- **屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。**

19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
- **電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。**
- **常識を働かせてください。**
- **疲れている場合は、使用しないでください。**

20. 損傷した部品がないか点検してください。
- **使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。**
- **可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。**
- **破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。**
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
- **スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。**

21. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
- **この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。**

22　電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- **この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。**
- **修理は、必ずお買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお申しつけください。**
- **修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。**

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

自動カンナご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、自動カンナをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

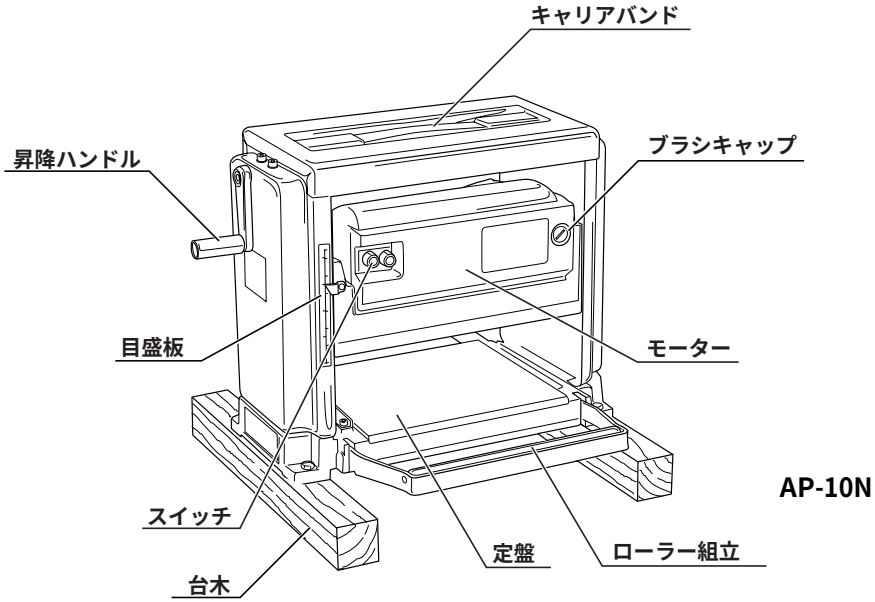
⚠ 警　告

1. **使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。**
   ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. **使用中は、工具類（カンナ刃など）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。**
   ・けがの原因になります。
3. **使用中は、切削排出口に指などを入れないでください。**
   ・カンナ刃が高速回転していますので、けがの原因になります。
4. **使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。**
   ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. **誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（カンナ刃など）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
   ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
6. **材料が長い場合や重い場合には、補助ローラーなどを使用してください。**
   ・材料、機械が不安定になり、けがの原因になります。

⚠ 注　意

1. **本体はぐらぐらしない安定した場所に設置し、使用してください。**
   ・不安定ですとけがの原因になります。
2. **工具類（カンナ刃など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。**
   ・確実でないと、カンナ刃が破損したり外れたりし、けがの原因になります。
3. **カンナ刃の取扱いは、手袋・ウエスなどで手を保護し、十分注意してください。**
   ・けがの原因になります。
4. **カンナ刃の交換後は、カッタ締付ボルトを十分に締付けてください。**
   ・締付けが不十分ですと、カンナ刃が破損したり外れたりし、けがの原因になります。
5. **作業前に、カンナ刃を空転させ、本体の振動などの異常がないことを確認してください。**
   ・異常があるとけがの原因になります。
6. **使用中は、軍手などの巻込まれる恐れのある手袋は使用しないでください。**
   ・回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
7. **材料に釘などの異物が入ってないことを確認してください。**
   ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
8. **スイッチを切った後も、惰性で回転しているカンナ刃に注意してください。**
   ・手を切ったり、コードを切断し、感電の恐れがあります。
9. **切削作業の途中で、材料を後退させないでください。**
   ・けがの原因になります。
10. **本体を作動させたまま床などに放置しないでください。**

■各部の名称



■仕様

モデル	AP-10N	AP-10DX
電源	単相・交流 100 V	
電流	14 A	
消費電力	1,350 W	
無負荷回転数	(n_0)8,000 min^{-1}	
最大切削幅	254 mm	
切削材厚さ	5 ～ 127 mm	
切込深さ	0 ～ 2.5 mm	
送材速度	13 cm/s	
コード長さ	5 m	
機体寸法	(高さ×幅×奥行き)412 × 490 × 476 mm	
質量	26 kg	33 kg
絶縁方式	二重絶縁	

■付属品

- ボックススパナ　9mm ……1
- 両口スパナ　10 × 13mm ……1
- 刃先セッテングゲージ……1
- 昇降ハンドル……1
- 六角棒レンチ　5mm ……1
- 六角棒レンチ　3mm ……1
- ロックピン……1
- 六角木ネジ　M8 × 50mm（台木取付用）……4
- 六角穴付ボルト　M6 × 20mm ……1
  （バネ座金付）
- 台木……2
- ガードプレート……1

■用途

- 木材の平削り（木材の分決め）

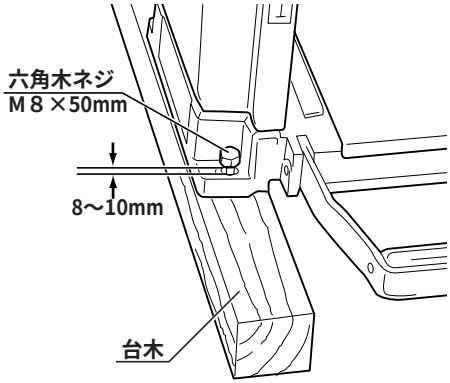
■別販売品

- 補助ローラーセット

■操作方法

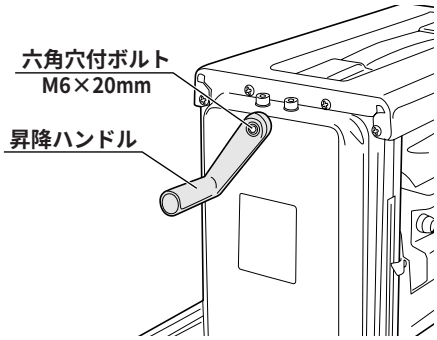
●台木の取付け

・台木の上に本体を乗せ、本体のベース穴と台木の下穴をあわせます。
・付属品の六角木ネジ（M8 × 50mm）4本を締代8 ～ 10mm 残して取付け穴に打込みます。
・スパナで六角木ネジを締付ければ、台木の取付けは完了です。



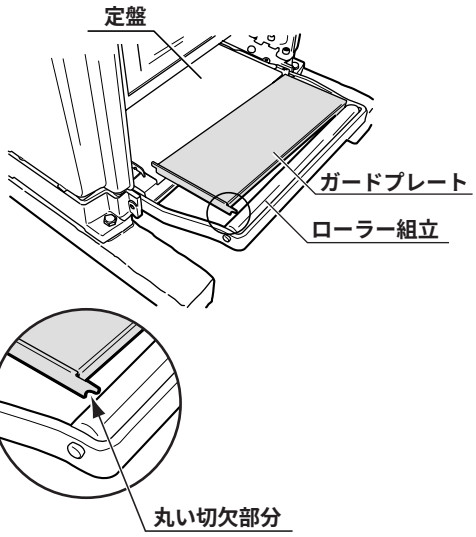
●昇降ハンドルの取付け

・付属品の昇降ハンドルを本体左側にあるハンドル取付軸の溝に合わせ、バネ座金、六角穴付ボルト（M6 × 20mm）で取付けます。
六角ボルトの締付けは、付属品の六角棒レンチ（5mm）を使用してください。



●ガードプレートの取付け

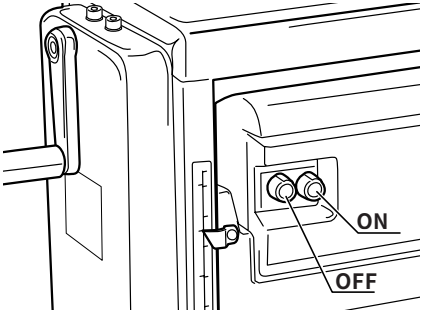
・切削材の送り出しをスムーズにするため、また本機をより安全に使用するために、定盤とローラー組立（本体後側）の間に付属品のガードプレートを取付けて使用してください。
・取付けは、ガードプレートの丸い切欠部分がローラー組立側になるように取付けてください。
（注）ローラー組立を収納する際は、ガードプレートを外してください。



●スイッチの扱い方

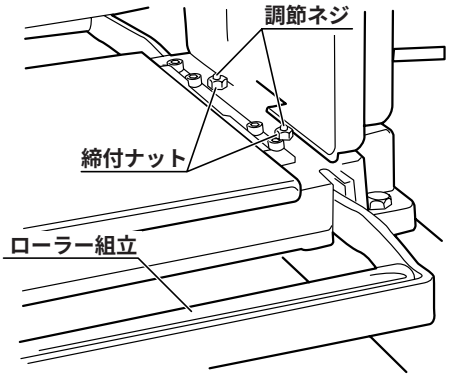
⚠ 警　告
・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となりけがの原因になります。
⚠ 注　意
・スイッチを入れる前に、ダストカバーが取付けられているか確認してください。ダストカバーを取付けずにスイッチを入れると、けがの原因になります。

・スイッチは「ON」を押すと入り、「OFF」で切れます。



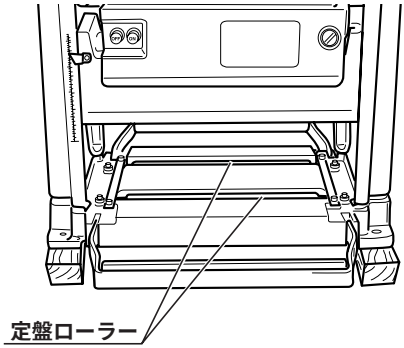
●ローラーの高さ調節

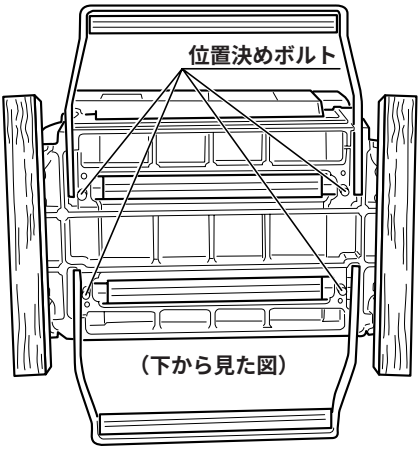
・付属品の両口スパナで締付ナットをゆるめます。
・付属品の六角棒レンチ（3mm）で、調節ネジを回すことにより、ローラーの高さが調節できます。
（注）ローラーの高さは、出荷時にセットしてありますが、ローラーが下がりましたら、定盤面より0.15～0.3mm高くなるように調節してください。
・ローラーの高さ調節後は、締付ナットを締付けてください。



●定盤ローラーの高さ調節(AP-10DX)

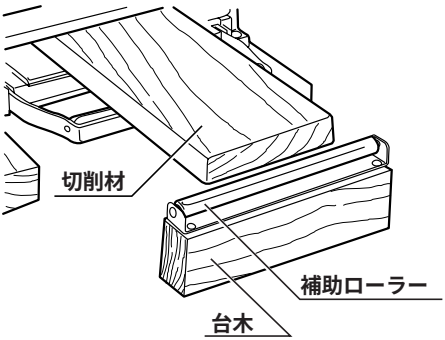
・付属品の六角棒レンチ(3mm)で定盤ローラー両端の下に付いている位置決めボルトを回すことにより、高さを調節することができます。
・調節後は、位置決ボルトに付いている締付ナットを締付け、固定します。
（注）定盤ローラーの高さは出荷時にセットしてありますが、ローラーが定盤面より下がりましたら、定盤面より0.05～0.15mm高くなるように調節してください。
（注）2本のローラー高さが不揃いですと、加工材の厚さが一定にならないことがありますので注意してください。





●補助ローラー（別販売品）

・補助ローラーは、定盤と同じ高さになるように、適当な台木に木ネジなどで取付けて使用します。



●材料の切削

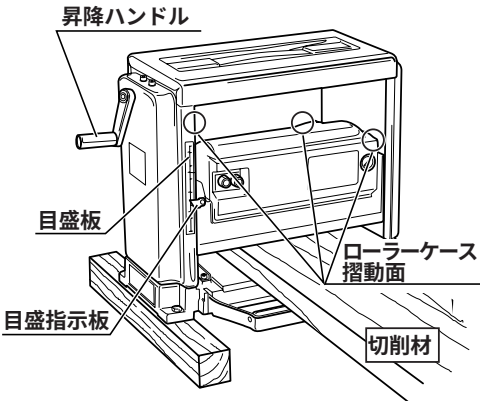
⚠ 警　告

- **使用中は、カンナ刃や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。**
- **使用中は、切削排出口に指などを入れないでください。カンナ刃が高速回転していますので、けがの原因になります。**
- **送材中はローラーやガイドプレート付近に手を近付けないでください。手を巻込まれる恐れがあります。**

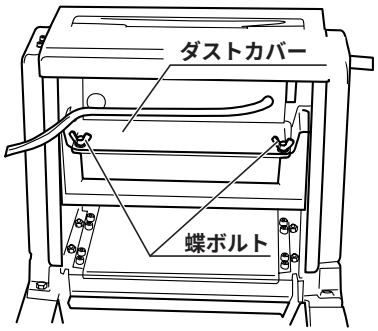
⚠ 注　意

- **材料に釘などの異物が入っていないことを確認してください。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。**
- **能力を超えた作業は事故のもとです。カンナ刃は常に良い切れ味にしておき、回転が上がった後、加工を始めてください。**

- **切削材の厚さに合わせ、昇降ハンドルを回して刃物部を下げます。**
- **スイッチをONにし、切削材をローラー部より送り込みます。**
  （注）長尺材の切削では、切削材の前または後をささえて、切削材の重量バランスを取ってください。
- **必要な材料厚さになるまで切削を繰返します。**
  （注）薄板加工時には、ローラーケース下部の切り屑を排除してください。切り屑がローラーケース下部にあると、屑を挟んでローラーケースは十分に下がりません。
  （注）左右カバーのローラーケースが上下摺動する部分に加工材などを当てないでください。昇降精度が悪くなり、加工材両端の段差が大きくなります。
  （注）ご使用後は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



（注）作業終了後は、機械各部を清掃してください。特にダストカバー内側などの切削屑の溜まりやすい部分はエアダストなどで清掃してください。切削屑をそのままにしておきますと、スプロケットやチェンなど機械各部の損傷の原因になります。

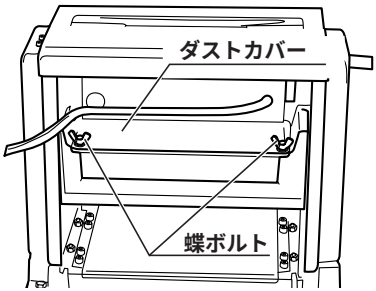


●カンナ刃の交換

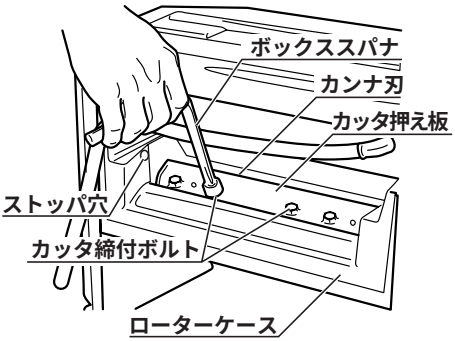
⚠ 警　告
・カンナ刃の交換の際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
⚠ 注　意
・カンナ刃の取扱いは、手袋、ウエスなどで手を保護し、十分注意してください。けがの原因になります。

（カンナ刃の取外し）

・本体後部の蝶ボルトをゆるめ、ダストカバーを取外します。

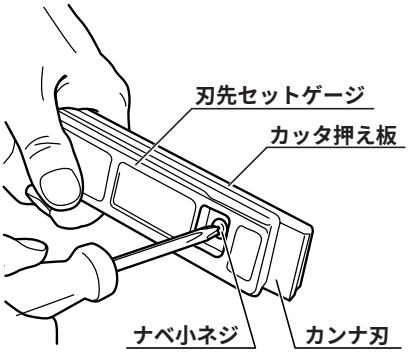


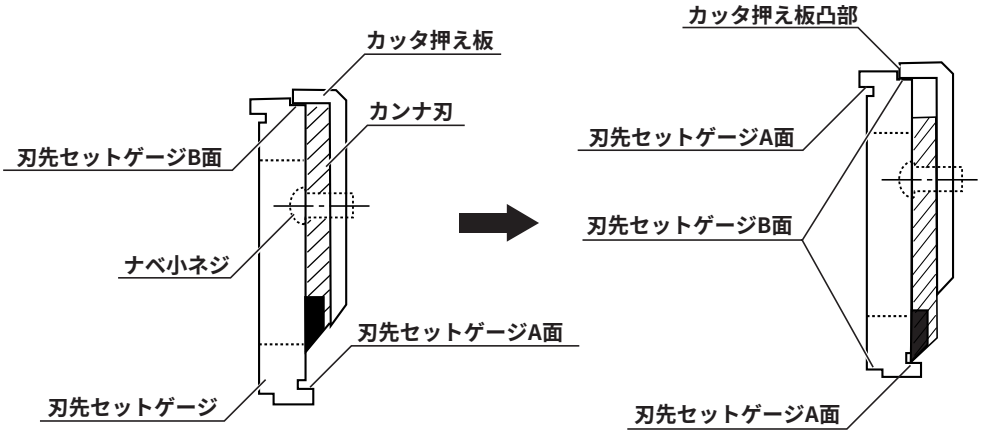
・ローラーケースの左壁面にあるストッパ穴に付属品のロックピンを斜にさし込み、カッタブロックを固定します。
・ボックススパナ(9mm)でカッタ締付ボルトをゆるめ、カッタ押え板共々カンナ刃を取外します。
・ロックピンを抜き、カッタブロックを180°回転させて、二組目のカンナ刃も同様に取外します。



（カンナ刃の刃先調節）

・カンナ刃とカッタ押え板を固定するナベ小ネジを軽くゆるめ、カッタ押え板の凸部を刃先セットゲージのB面に押付けます。
・カンナ刃の先がA面に軽く接触するように調節します。
・ナベ小ネジでカンナ刃とカッタ押え板を固定します。

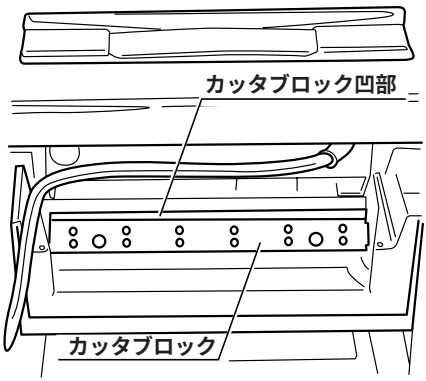




（カンナの取付け）

- **ロックピンでカッタブロックを固定し、カッタブロック凹部にカッタ押え板の凸部をはめ込みます。**
- **カッタ締付ボルトをボックススパナで左右交互に強く締付けます。**

（注）カンナ刃取付け後は必ずロックピンを外し、カッタブロックの固定を解除してください。



■保守と点検

⚠ 警　告

・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、スイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物について

・切れ味の悪くなったカンナ刃をそのまま使用するとモーターなどに無理がかかり、能率も落ちますので早めに研磨するか新品と交換してください。カンナ刃を交換する場合は、2枚１組単位で交換してください。何度も研磨したカンナ刃と新品のカンナ刃を１組にして使用するとバランスが悪くなり、振動が出たリ、機械の寿命を低下させます。

●各部取付けネジの点検

・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

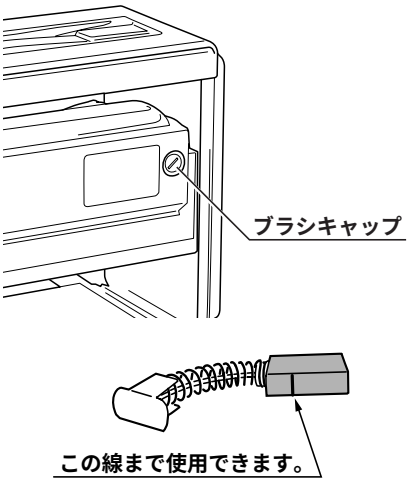
・油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
・各部を清掃してください。特にダストカバー内側など切削屑が溜まりやすい部分はエアダスタなどで清掃するようにしてください。また、各摺動部には時々注油をしてください。

●作業後の保管

・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

●カーボンブラシについて

・カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシは全長の1/3（線の入った位置）程度に摩耗したら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用すると、火花が大きくなり、モーター焼損の原因となる場合があります。
・カーボンブラシの交換は、⊖ドライバでブラシキャップを取外して行なってください。
・カーボンブラシは２個１セットです。交換するときは指定のカーボンブラシを使用し、２個とも交換してください。
この時、カーボンブラシがブラシホルダ内でスムーズに動くことを確認してください。



●修理について

・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社　〒468-8512
名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052)806−5111　FAX.(052)806−5141